

(お知らせ)

平成26年度米国派遣訓練及びRIMPAC2014への参加について

海上自衛隊は、次により平成26年度米国派遣訓練を実施します。

1 目的

米海軍の協力を得て、洋上訓練、施設利用訓練等を実施し、戦術技量の向上を図る。また、米海軍が主催する多国間共同訓練RIMPAC2014に参加し、海上自衛隊の各種技量の向上を図るとともに、参加各国軍との信頼関係及び相互理解の増進を図る。

2 期間

(1) 米国派遣訓練

平成26年6月7日(土)～8月21日(木)

(2) RIMPAC2014

平成26年6月26日(木)～8月1日(金)

3 場所

ハワイ、グアム及び米国西海岸並びにこれらの周辺海空域

※ RIMPAC2014：グアム及び同周辺海空域を除く

4 派遣部隊

(1) 派遣護衛艦部隊

指揮官：第3護衛隊群司令 海将補 中畑 康樹(なかはた やすき)

艦艇：護衛艦「きりしま」、「いせ」(搭載航空機3機)

人員：約650名

(2) 派遣掃海部隊

指揮官：掃海隊群司令部水中処分班長 3等海佐 下窪 剣(しもくぼ つるぎ)

人員：約10名

(3) 派遣航空部隊

指揮官：第52飛行隊長 2等海佐 岩政 秀委(いわまさ ひでつぐ)

航空機：P-3C哨戒機 3機

人員：約80名

5 行動予定

(1) 派遣護衛艦部隊

月日(曜)	行動	月日(曜)	行動
6. 7(土)	呉 発	8. 6(水)	パールハーバー 発
6. 20(金)	パールハーバー 着	8. 20(水)	横須賀 着(きりしま)
		8. 21(木)	呉 着(いせ)

(2) 派遣掃海部隊

月日(曜)	行動	月日(曜)	行動
6. 26(木)	成田 発(指揮官・水中処分員)	7. 6(日)	サンディエゴ 着
6. 26(木)	サンディエゴ 着	8. 1(金)	サンディエゴ 発
7. 6(日)	成田 発(幕僚)	8. 2(土)	成田 着

(3) 派遣航空部隊

ア P-3C×2機

月日(曜)	行動	月日(曜)	行動
6. 22(日)	那覇 発	8. 4(月)	カネオヘ 発
6. 22(日)	アンダーソン 着	8. 5(火)	アンダーソン 着
6. 23(月)	同 発	8. 18(月)	同 発
6. 23(月)	カネオヘ 着	8. 18(月)	那覇 着

イ P-3C×1機

月日(曜)	行動	月日(曜)	行動
6. 30(月)	厚木 発	7. 19(土)	アンダーソン 着
6. 30(月)	カネオヘ 着	7. 20(日)	アンダーソン 発
7. 18(金)	カネオヘ 発	7. 20(日)	那覇 着

※ 6. 29(日) : 那覇から厚木へ移動

6 RIMPAC2014参加国等

(1) 参加予定国(23か国)

米国、オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、コロンビア、フランス、インド、インドネシア、日本、マレーシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、中国、ペルー、韓国、フィリピン、シンガポール、タイ、トンガ、英国

※下線は初参加国

(2) 参加予定兵力

艦艇48隻、潜水艦6隻、航空機200機以上、人員約25,000人以上

(3) 訓練内容

海上自衛隊は、対潜戦・対水上戦・対空戦・対機雷戦等各種戦術訓練を実施するほか、ミサイル発射訓練及びHA／DRに係る訓練等を実施します。

※ HA／DR (Humanitarian Assistance／Disaster Relief : 人道支援・災害復興)

7 その他

RIMPACは、1971年からほぼ隔年実施され、今回で24回目となります。また、海上自衛隊は1980年から参加しており、今回で18回目の参加となります。